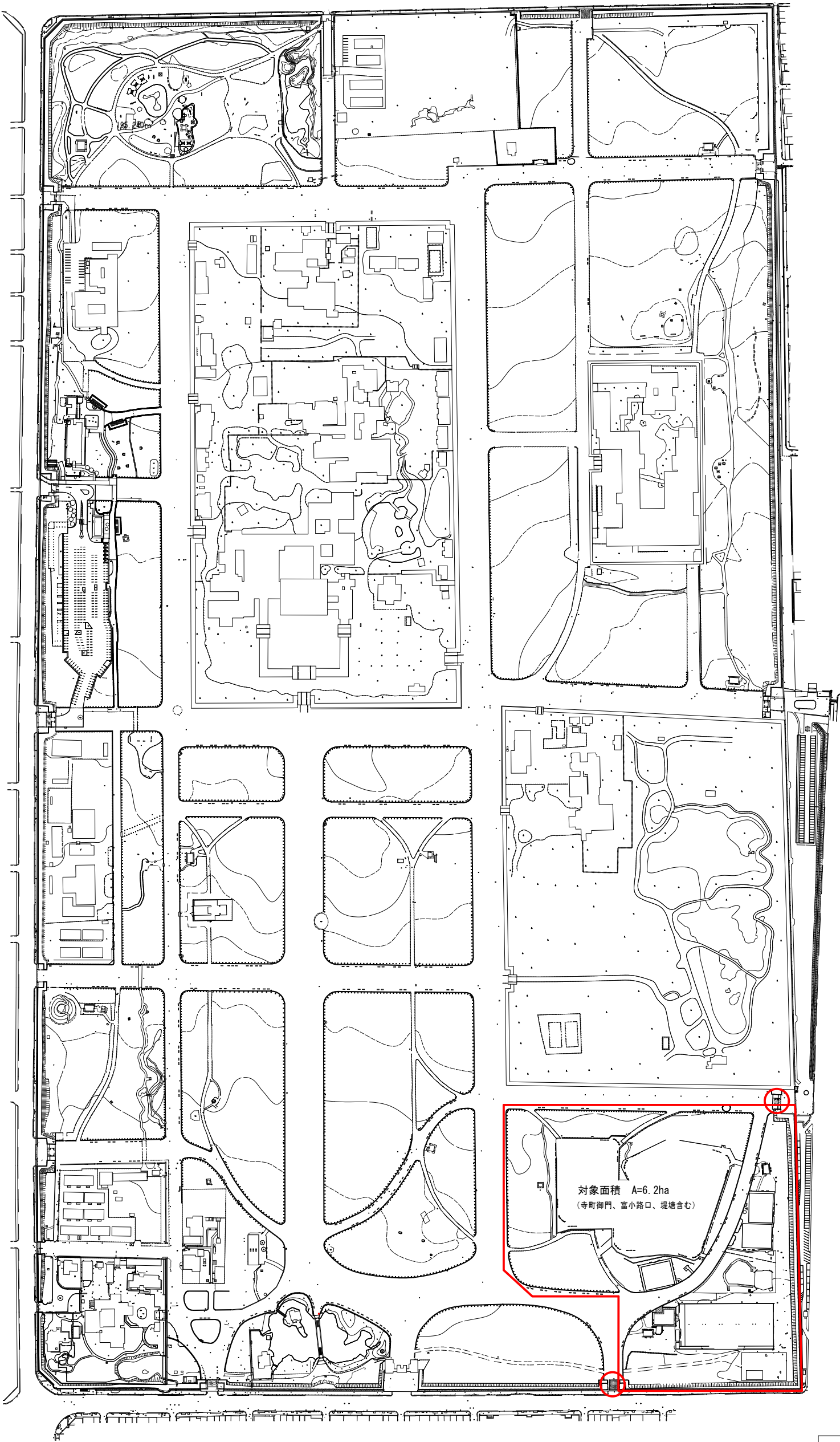
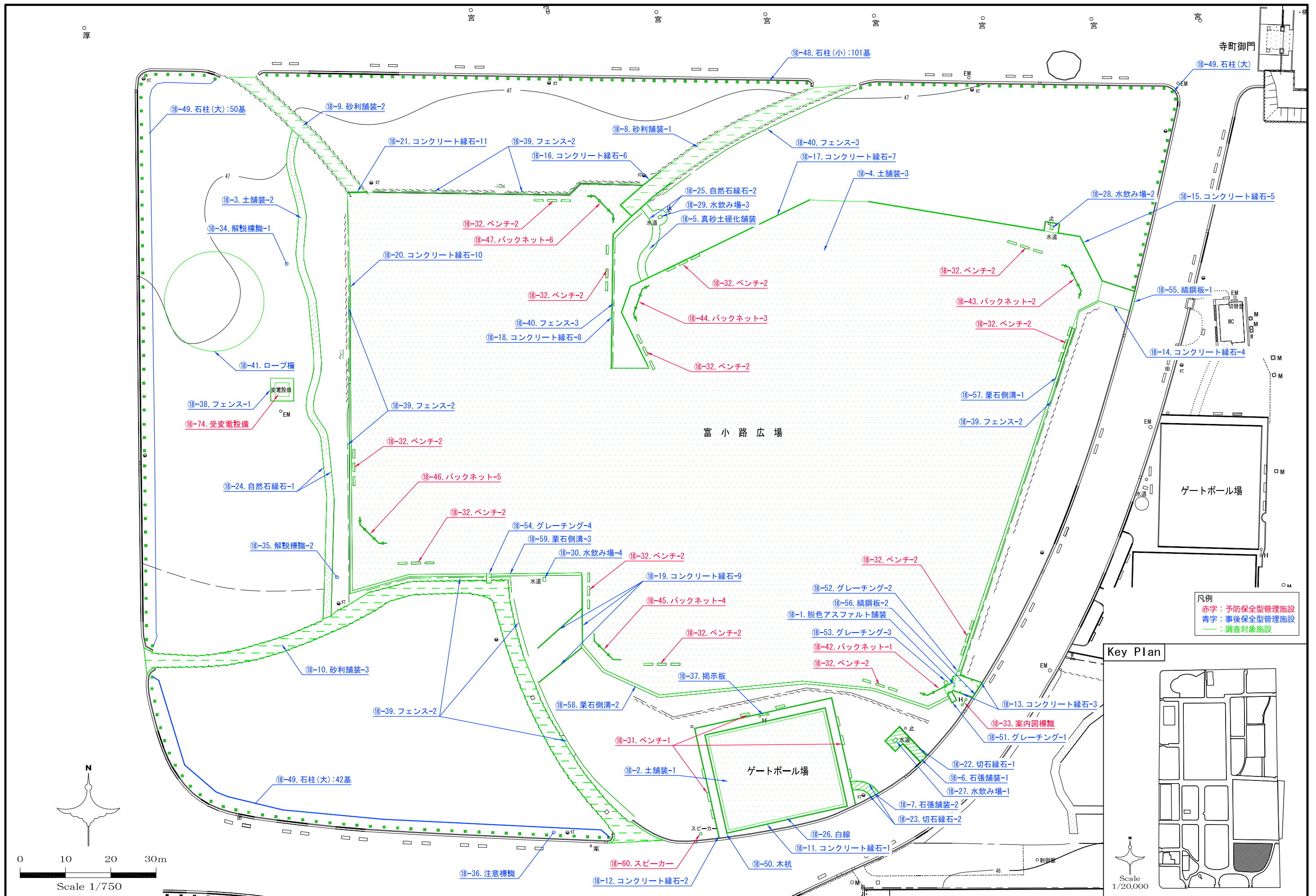
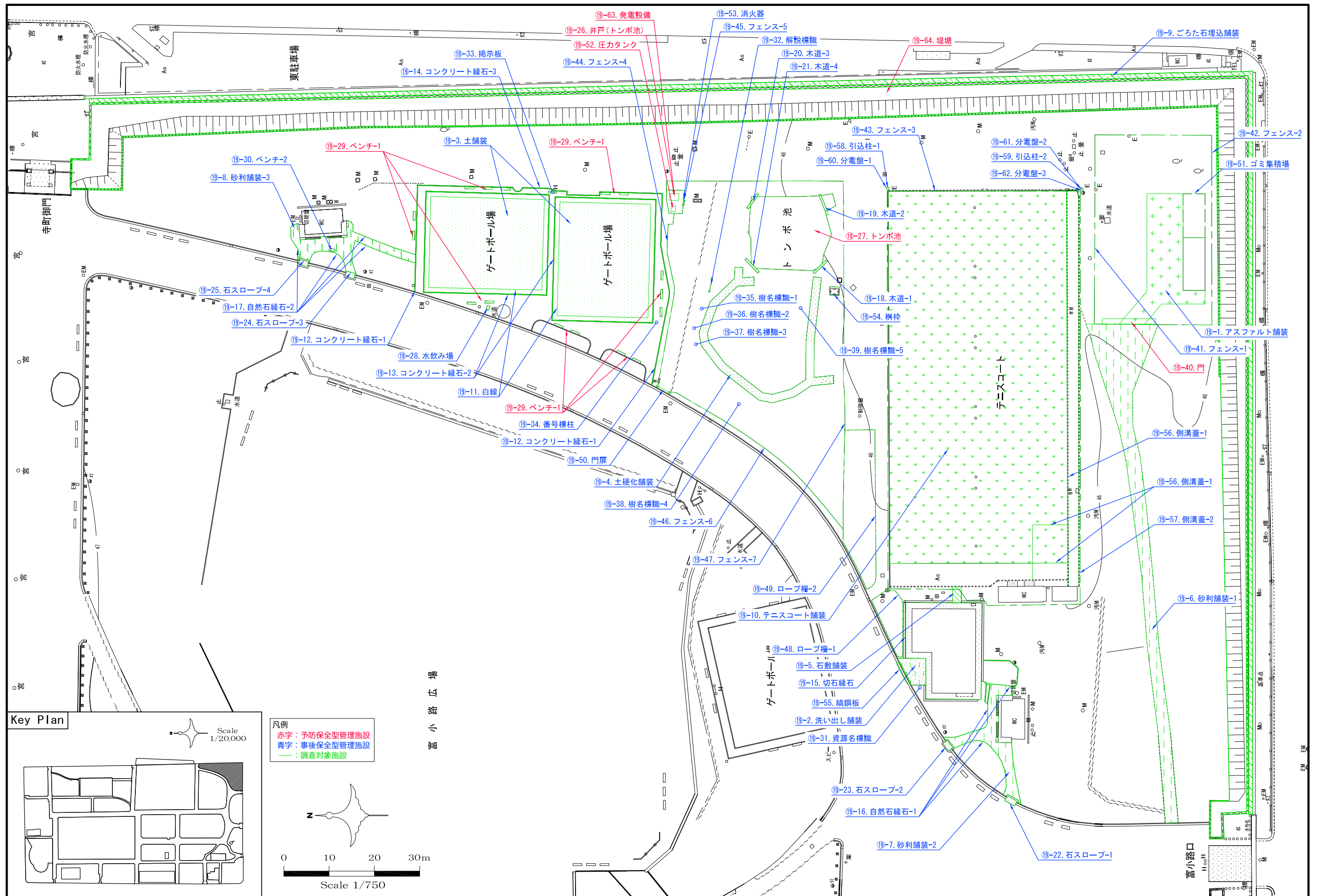
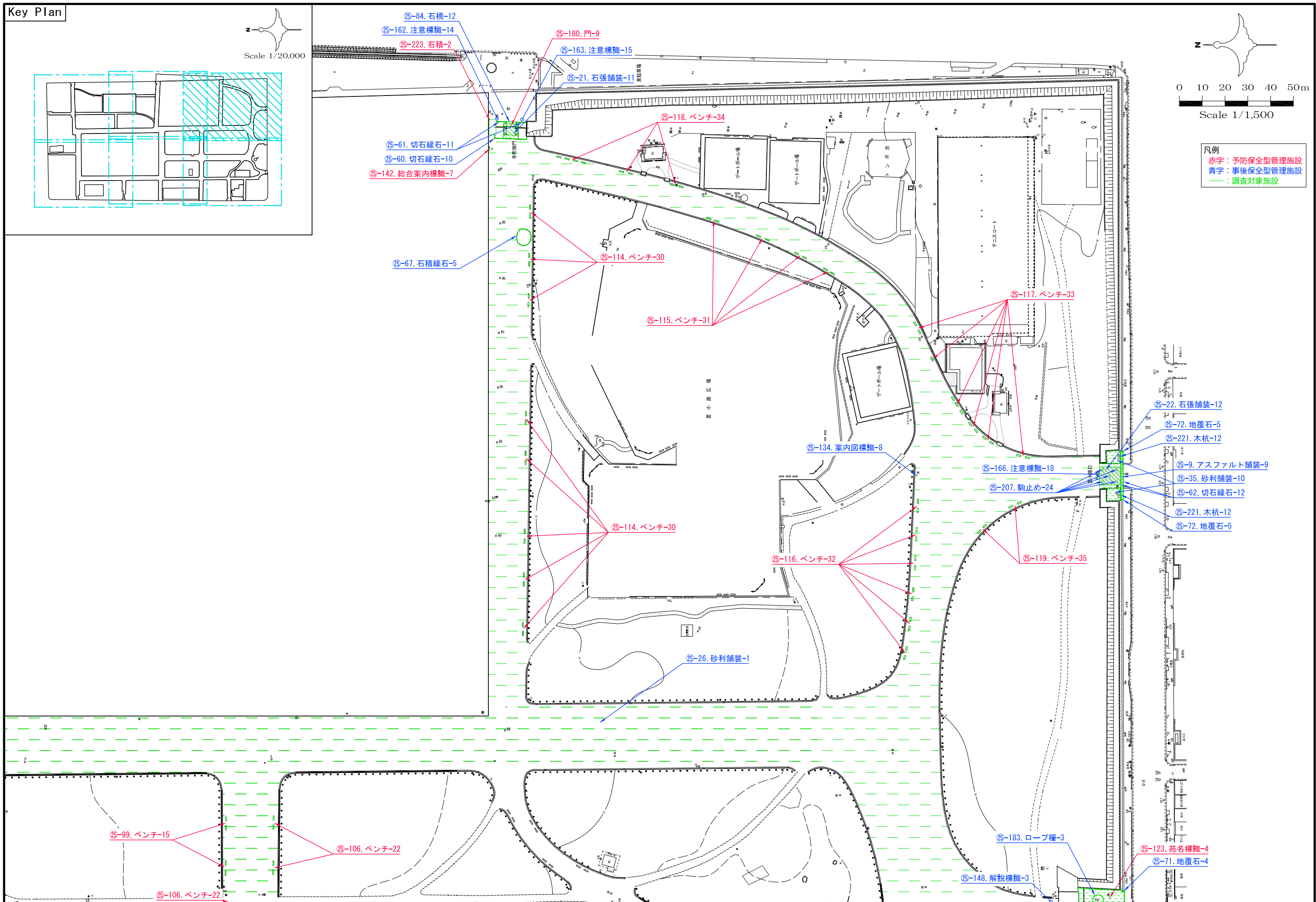




公園名称	国民公園 京都御苑				
工事名称	令和8年度 京都御苑富小路地区再整備計画検討業務				
図面名称	位置図	縮尺	1:2,000 (A3)		
年月日	令和8年7月	図面番号	/		
会社名		照査		設計	
事務所名	環境省 自然環境局 京都御苑管理事務所	照査		設計	







○方針-1 理念・目標実現に資する取組の実施**＜多様な利用の機会の提供＞**

駐輪場整備、ユニバーサルデザイン対応、便益施設（ベンチ等休憩施設、案内標識、トイレ等）の更新等

＜多様な手法による御苑の魅力発信＞

御苑全体の案内や歴史、自然、風景に関する『魅力』の普及啓発（トンボ池の活用等）のための機能向上等

○方針-2 富小路休憩所の機能強化

御苑東側の主要な利用拠点として、無料休憩及び飲食機能を継続して担うとともに、地区や御苑全体の利便性・快適性向上に資する機能の強化を図る。

○方針-3 スポーツの拠点機能の強化

市民の身近なスポーツ利用の拠点として利便性・快適性向上に資する機能の強化を図る。また既存のスポーツだけでなく新たに顕在化した種目に対するニーズへの対応も図る。

○方針-4 低稼働の運動施設の改善

低稼働なスポーツ施設はニーズの変化等を踏まえて運用方法の見直しや施設廃止・利用転換も視野に入れながら改善を図る。

○方針-5 地域活動展開の場としての活用

地域が主体となって実施する活動を展開する場を確保するとともに、円滑な調整に必要なノウハウや体制を確保する。

○方針-6 防災・減災、国土強靱化対策の推進

富小路広場の広大なオープンスペースや複数方向のアクセス経路を確保する。老朽化したインフラ施設については、計画的に改修・更新するとともに、必要に応じて避難誘導標識の新設等を検討する。整備にあたっては、歴史・自然環境の保全と防災機能の両立を図る。